

令和4年10月4日

愛西市教育委員会
教育長 平尾 理 殿

愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策検討協議会
会長 岩崎 恭典

愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画の策定に向けて

本協議会は、愛西市教育委員会において令和4年6月に改訂した「愛西市立小中学校適正規模等基本方針」に基づき、学校規模及び配置の適正化に関する具体的な考え方と適正化に向けた具体的な計画を検討すること、さらに、令和4年3月に愛西市立小中学校施設老朽化対策検討委員会から愛西市教育委員会へ提出された「愛西市小中学校施設の老朽化対策に関する提言書」を踏まえ、学校施設の改築・改修等に関する方策を検討することを目的に設置された。

約2ヶ月という短い期間ではあったが、会議を6回開催し、将来の愛西市の姿を見据え、市全体を俯瞰し、様々な資料に基づいて検討し、議論を重ねてきた。

本日、委員の意見を集約し、別添のとおり「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画（協議会案）」（以下「基本計画（協議会案）」という。）をとりまとめた。

なお、基本計画の策定に当たっては、今後設置される愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会（以下「地区検討協議会」という。）での議論を踏まえ、詳細に検討が必要な事項がある。

当該事項については、別添「地区検討協議会への申し送り事項」のとおりとりまとめ、地区検討協議会へ申し送ることとする。

今回の提案が、地区検討協議会での建設的な議論の一助になるとともに、愛西市教育委員会が基本計画の策定を速やかに進め、一日も早く子どもたちの学びと次代を創る力を育てる教育環境の整備が図られることを期待する。